



三ツ境通信

(みつきょう つうしん)

令和元年度 校長室だより

第4号 R1.7.19

全員 100 点満点！ 1 学期終業式

今日は1学期の終業式を本校、分教室それぞれで行いました。この時期は猛暑となるが続いていたため、本校の終業式は全校放送で行うようになりました。児童生徒は各教室で放送を聞き、1学期の振り返りとまとめをしました。

日々の授業や行事、実習など、一人ひとりが目標に向かってよくがんばった1学期でした。

明日からは夏季休業となります。生活リズムや体調に気をつけて過ごしてください。また事故やトラブルにも十分注意して、9月2日(月)の始業式では全員元気で会えることを楽しみにしています。

「選ぶ」ということ 模擬投票

この夏は3年ごとにある参議院選挙の年です。7月21日投票日という横断幕が学校の正門横にも掲示してあります。

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、県立特別支援学校では今回の選挙に合わせて全校で模擬投票を実施しています。高等部の生徒を対象に、これまで政治参加教育や「選択」に関する授業を積み重ね、三ツ境養護では7月16日に模擬投票を実施いたしました。

この日に参加できないことが事前にわかっていた生徒には「不在者投票」も別日に設けるなど、本番さながらの体験を行いました。

私たちは日常的に「選択」しながら生活しています。自分で選ぶ、決めるということは、その結果も引き受けるということです。また、選ぶためには情報も必要です。「自己選択」「自己決定」の学習は小学部段階から意識的に学習の中に取り入れる必要があり、子どもたちの主体的な学習にもつながる視点であると考えています。一人ひとりに応じて今後も工夫を重ねていきたいと思えます。

農園芸のたまねぎ 校内の交流

高等部農園芸班のたまねぎが給食に提供され、その時にむいてできた「皮」が小学部に提供されて・・・それからどうなったのか気になり、小学部の教室をのぞいてみました。



ちぎった皮で染めた、すてきなバックができました！



災害への備え 防災宿泊学習

7月11~12日、分教室1年生が防災学習の一環として学校(本校)に1泊しました。防災センターの見学、備蓄食料の喫食、教室の床に布団を敷いて一晩過ごす体験などを通して防災の学習を深めました。一つ一つの学習を活かしながら実践的な訓練を積み重ね、学校防災について引き続き取り組んでまいります。



「校長室の作品展示」より

